

検印	評価	講評	全体的に良くまとまっています。内容を充実させる為にポイントを纏ってテキストを 不再確認して下さい。
渡辺	A B C D		

問題 1-1 あなたが経験した建築工事について、次の問いに答えなさい。

1. 最近経験した工事を1つ選び、次の事項について記述しなさい。

(1) 工事名

新築工事

(2) 工事場所

3丁目4-21

(3) 工事概要

新築等の場合：建物用途、構造、階数、延べ面積又は施工数量  
改修等の場合：建物用途、主な改修内容、施工数量又は建物規模

和風飲食店 SRC造 地上3階建  
建築面積 276㎡ 延べ面積 823㎡

(4) 工期

平成 年 6 月 ~ 平成 年 3 月

(5) あなたの立場

現場監督

(6) あなたの具体的な業務内容

施工管理全般、施工図作成等

問題 1-1-1 の指導欄：

OK.

2. 上記の工事において、施工の合理化を行った事項を2つあげ、それぞれの施工の合理化に関連した工種をあげ、どのような効果が得られたか、その効果及び結果を記述しなさい。

①	関連した工種	鉄骨工事
	施工の合理化内容	建物の形状が箱型ということもあり、鉄骨梁の長さを柱からの枝出し部分で調整を行い、各サイズの梁の長さの統一を行った。
	効果及び結果	製作上の寸法ミスもなく、運搬から現場での仕分け作業までの工程全てをスムーズに行う事が出来た。

問題 1-1-2 の指導欄：

資材運搬時の簡素化、ストックヤードの効率的な利用などの記述でも良いと思います。



② 関連した工種	鉄筋 コンクリート スラブ工事
② 施工の合理化 内容	型枠替りドレディッキによるスラブ型枠を使用し 支保工の設置・養生・解体期間を無くす等により およそ何を良くしたかと記入(空欄が有るので)
② 効果及び結果	在来のスラブ型枠と比較してドレディッキの引き込み から終了まで約2日の工期短縮が出来た。

問題 1-1-2 の指導欄：

① 空欄が有る場合は出来るだけ具体的に数値的表現や  
 専門用語を用いて説明を行って下さい。

問題 1-2 上記の工事にかかわらず、あなたは建設副産物の減量化にどのように取り組んで  
 いるか、又はどのように取り組むべきかを簡潔に述べなさい。

施工計画の段階で資材搬入の際の過剰梱包をなくすようメーカー側と協議し  
 余剰梱包材はメーカー側が引取り再資源化した。また現場内には分別収集場所を  
 設置し、木くず、金属くず、段ボール、廃棄プラスチック等に分別回収保管を実施し、このように  
 全作業員がゴミ削減に対する意識を持ちながら工事を行う事が重要だと思ふ。

問題 1-2 の指導欄：

良く書いています。